

F-17 家庭生活の経営・管理に関する学生の意識について  
日本大短大家政 ○石和千鶴 佐藤ます

目的 主婦になつた前段階の学生の意識の実態を把握することとを目的とする。経営・管理とはどのようなものと考え、どのような方法で行われ、どこに問題点があるか、等を解明するために調査を行った。又、男女の意識に相違がみられるかについても検討を試み、正しい家庭生活の経営・管理のあり方を理解させることを目標とする。

方法 アンケート形式とし、当大学の短大生1083人(家政科・文種・商経科)を対象とした。アンケートの内容は8項目よりなり、経営管理に対する学生の考え方、管理の資源の傾向、管理のポイントをどのように捉えているか、現在の家庭生活における経営・管理の問題点、不満等を色々の面から質向したものである。このアンケートに基づき、意識の内容を科別による傾向、男女の傾向、家庭管理学を受講した者としない者との相違がみられるかについても、比較検討した。

結果 学生の意識については、予想が困難であつたが、意識の内容がかなり明確に把握することができた。即ち、経営・管理に関する意識の実態、マネージング・サイクルのあり方、家庭生活における問題点のありか等が明らかにされた。兎角ふついやすい経営・管理上の問題点を浮き彫りすることにより、今後の指標をうたつてることができた。又、男女の意識の相違については、興味深いものが見られた。